

韓国水力原子力発電会社（KHNP）は 1992 年から、原子力発電所の作業者の集団線量を低減するための 3 段階に分けた線量低減計画を確立し、着実に実行してきた。その結果、KHNP は 2013 年に平均線量を 0.53 人・Sv/原子炉年まで下げることに成功した。本稿の目的は、KHNP が長期的な線量目標をどのように達成したのか、そして放射線量に関して世界的な競争力を確保するために第 4 段階の低減計画をどのように確立しようとしているのかを説明することである。